

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 芸術 科目 音楽 I

教科：芸術 科目：音楽 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（全組）（毛塚）（組：）（組：）（組：）（組：）（組：）

使用教科書：（ON!!）

教科 芸術

の目標：

- 【知識及び技能】 曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景とのかかわりについて理解を深める。生活や社会の中の音楽、音楽文化についての知識を得て理解を深める。個性豊かな表現やその効果を生かして表現するための技能を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 音楽の諸要素やそれらの関連について知覚・感受し、知覚したことと感受したことの関わりを考え、どのよう表現するかについて意図を持って、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりする。

【学びに向かう力、人間性等】 課題に対する意識を持ち、音楽のよさや美しさを感じて主体的に表現活動に取り組み、深める。

科目 音楽 I

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的、歴史的背景とのかかわりについて理解を深める。工夫して音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作などで表現している。	音楽の諸要素やそれらの関連について知覚・感受し、知覚したことと感受したことの関わりを考え、どのように表現するかについて意図を持って、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりする。	課題に対する意識を持ち、音楽のよさや美しさを感じて主体的に表現活動に取り組み、深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	態	配 当 時 数	
		歌	器	創					
1 学期	A 単元 歌唱 【知識及び技能】 楽曲に相応しい表現について知り、表現を工夫するための歌唱の技能を身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 旋律や曲想の変化を感じ取り、それらと音楽の諸要素の関わりを考えて音楽的表現を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 向上心や課題意識をもって取り組んでいる。	・指導事項 発声、発音、強弱、呼吸、フレーズを意識した歌い方、メロディの歌い方、表現するということとは何か。 ・教材 「翼をください」、校歌、オーソレミオ、ふるさと（アカペラ） ・一人1台端末の活用 楽曲の背景等を各自の端末を使って調べる。	○		○				11
	B 単元 クラシックギター 【知識及び技能】 クラシックギターの基本的な奏法を学び、身に付ける。 【思考力、判断力、表現力等】 弾き方を検証しながら工夫して、より美しいギターの音色を目指す。 【学びに向かう力、人間性等】 美しく自然なメロディの流れになるよう主体的に表現を工夫する。	・指導事項 構え、各部の名称、フォークギターとの相違点、アポヤンド奏法、TAB譜の読み方 ・教材 ギターテキスト、きらきら星、オーラリー（2重奏） ・一人1台端末の活用 指先の動かし方を各自の端末で拡大して見て学習する。		○					12
	C 単元 創作 【知識及び技能】 音楽的な表現をするために必要な楽典の知識を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 知識と感受が一致するよう正確にリズムを表現したり、創作したりする。 【学びに向かう力、人間性等】 試行錯誤しながら作品が完成するまで努力する。	・指導事項 楽典を正しく理解する。譜面を読み、階名読みやリズム打ちをする。条件を満たすように工夫してリズム曲を創作し、演奏する。 ・教材 ミュージックノート、階名読み小テスト			○				5
2 学期	A 単元 歌唱 【知識及び技能】 楽曲の文化的・歴史的背景を知り、曲想とのかかわりを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 旋律や曲想の変化を感じ取り、それらと音楽の諸要素の関わりを考えて音楽的表現を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 より良い表現を目指して課題意識を持って取り組んでいる。	・指導事項 発声、発音、強弱、呼吸、フレーズを意識した歌い方、美しいメロディの歌い方 ・教材 この道、山田耕筰DVD、アカペラ合唱曲 ・一人1台端末の活用 山田耕筰の半生とその時代背景等を各自の端末を使って調べる。	○		○			13	
	B 単元 クラシックギター 【知識及び技能】1学期に同じ 【思考力、判断力、表現力等】 互いのパートを聴きあいながら合奏することで、音の重なりや表現の広がりについて知覚し感受する。	・指導事項 アポヤンド奏法、アルアイレ奏法 ・教材 2重奏曲、ギターテキスト ・一人1台端末の活用 1学期に同じ		○					13
3 学期	A 単元 長唄三味線入門 【知識及び技能】 長唄三味線の基本的な奏法を知り、習得する。 【思考力、判断力、表現力等】 弾き方を検証しながら工夫して、より三味線らしい音色を目指す。長唄「勸進帳」の「寄せの合方」の旋律を様々な奏法を習得してながらその音色を感受する。 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心をもって課題に取り組んでいる。	・指導事項 構え、各部の名称、三味線の種類、様々な奏法、文化譜の読み方 ・教材 「寄せの合方」 ・一人1台端末の活用 手元を各自の端末で拡大して見て学習する。		○	○			12	
	B 単元 鑑賞「勸進帳」 【知識及び技能】 歌舞伎の成立、特徴的な表現、「勸進帳」のあらすじ、見どころについて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 良さや美しさ、情感を味わう。自分や社会にとっての舞台芸術の意味や価値について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 興味関心をもって鑑賞する。	・指導事項 歌舞伎の成立、特徴的な表現、「勸進帳」のあらすじ、見どころ ・教材 DVD「勸進帳」、インターネット上の視聴覚資料、ワークシート ・一人1台端末の活用 各自の端末を使って検索し、歌舞伎について調べる。			○			4	
								合計	70